

平成23年5月30日

国際ロータリー第2640地区

世界社会奉仕委員会御中

和歌山東ロータリークラブ

会長 野上 泰造

担当者 瀧川 嘉彦

2010～2011年度 活動報告書

世界社会奉仕 (WCS)

みだしの件につき、当クラブで実施したWCS（世界社会奉仕）活動について、下記の通り報告致します。

1) 活動内容

実施国	カンボジア王国
対象団体名	スナーダイクマエ孤児院（児童27名） メアス博子経営（和歌山県海南市出身）
プロジェクト名	孤児院児童の「識字教育の向上」及び教材、設備の補修
WCS実施内容	①高校卒業後の自立を目指して、日本語・英語の教育実施の応援 ②日本語・英語教育の為に講師、教材、パソコン等の費用援助 ③カンボジアの日本語コンテストに出場への応援（多くの入賞者輩出） ④孤児院設備・老朽化の補修等の援助

2) 活動結果

2000年度より当クラブで継続して孤児院の支援活動を行ってきた成果として毎年カンボジアで開かれる日本語コンテストで多くの入賞者を出しています。そして今年の日本語コンテストでは小学校6年生の児童が3位に入賞しました。小学生がこの大会に入賞することは前代未聞のことで注目を集めています。日本語の教師は孤児院の卒業生が行っておりスナーダイクマエという言葉の意味である「カンボジア人の手による」という運営に近づいてきています。これらのことは継続して支援させていただいた成果と考えております。

□WCS内訳

東RC支援金	¥200,000
WCS（地区）	¥200,000
他クラブ 堺西RC	¥108,000（地区WCS込み）
和歌山アゼリアRC	¥88,000（地区WCS込み）

合計 ¥596,000 をスナーダイクマエ孤児院のメアス博子氏にお渡ししました。

孤児院の会計に関しては適切に行われていることを申し添えます。

ご支援をいただきました関係の皆様には心より感謝申し上げます。